

団塊講座

日本銀行大分支店を見学



九月二十八日に玖珠自治会館の主催講座「団塊講座」の受講生二十四名は、日本銀行大分支店を見学しました。

団塊講座で隔月に行っている学習会の講師が、日本銀行大分支店が事務局となつている「大分県金融広報委員会」から派遣されていることから、日銀の店内見学のお誘いをうけ、見学することとなりました。

日頃日本銀行と聞いてもあまり関心がなかったのですが、いろいろ説明を聞いて大変身近に感じ、重要な任務を負っていることがわかり、大変よい勉強になりました。

日本銀行の役割について簡単に紹介します。

- ① 発券銀行
お札を発行し廃棄されるまでのお札の一生を管理
- ② 銀行の銀行
銀行など金融機関の預金



- ③ 政府の銀行
政府に代わって国のお金の出し入れを行っている
- ④ 金融政策
国債や手形の売買によって短期金融市場の調節を行う「オペレーション」により「物価の安定」という使命を果たしている

その他には金融経済に関する情報を集めたり、地震や台風等災害が発生した時等関係地域への現金の供給など大きな役割を果たしています。

店内見学ではこの他に、一億円分の紙幣の重さ当てクイズ（印刷されていない紙の重さで一〇キロだそうです）や、一億円の福沢諭吉の等身大のものが作られており、くり抜かれた顔の部分に自分の顔を出して撮影できる記念撮影のコーナーなど、硬い日銀のイメージからソフトな面も工夫されておもしろい勉強会となりました。

また、大分県と日銀は深い関係があり、歴代日銀総裁に大分県出身者が四人もおられるとのことでした。（五代山本達雄、九代井上準之助（日田市出身）、十一代井上準之助（二度目の就任）十八代一萬田尚登、二十六代三重野康）
帰りはNHK大分放送局も見学させていただきました。

毎週水曜日に、下校時の子ども見守りパトロール活動を始めて二年余り。
最近パトロールを終えたボランティアの方から「今日は、子ども達がよくあいさつをしてくれた。」「いつもありがとうございます」と小学生からお礼を言われた。子どもの声がかれましても嬉しく元気をもらいました。

「ありがとう」が嬉しくて・・・
「ありがとう」を伝えたくて・・・



くすふれあいホール玄関に、今年もきれいな菊の花が飾られました。塚脇の花好きな方が、毎年この時期に自宅で作った鉢植えを持ってきて飾って下さいます。美しく咲いた白や黄色の菊の花に、本格的な秋の訪れと近づく冬を感じます。ありがとうございます。

2010童話の里くす
健康づくり講演会

～こころと体の癒しを求めて～

とき 11月20日(土)
午後1時受付～1時30分開演

ところ メルサンホール

《プログラム》

- 13:30 開会・表彰式
- 14:00 オープニングセレモニー
創作健康劇
- 14:40 講演会
講師 広瀬 久美子氏
(アナウンサー・エッセイスト)
演題 「生き方上手への道」
～やさしさの時代～

主催：玖珠町健康福祉事業推進委員会
問い合わせ：玖珠町福祉保健課 73-9130